



とうのみね
多武峰への道（大字西平地内）

「宿」の信号を柵平方面に向かって行くと、氷川にかかる橋の手前に西河原バス停があり、そこから多武峰に登る急坂が見える。この道を行くと、竜宮の穴と呼ばれる横穴や神社があり、江戸時代には修験場だったと伝わる多武峰の歴史をたどることができる。柵平の秋海棠をスケッチするつもりで出かけて来たのだが、途中で、この景色に心を掴まれ、寄り道のスケッチとなった。



【編集後記】まだまだ暑い日が続きますが、暦の上では秋になりました。個人的には、今年の夏もあつという間でした。「夏らしいことをしよう」と思っていたはずなのに、気付けば冷房の効いた部屋で仕事をしている時間が長かった気がします。ただ、広報担当として町のイベントや地域の様子を取材していると、自分が参加していなくても、なぜか夏を満喫したような気分になります。……これは「夏を満喫した」と言っているのでしょうか。いいことにします（笑）。これからも、町のあちこちにお邪魔しながら、ときがわ町の魅力をたくさん見つけていきます。9月号も読んでいただきありがとうございます。【前田】

